

ナチュラルプロダクツの宝庫



AFRICAN
COSMETIC
INGREDIENTS

日本貿易振興機構 (JETRO)
貿易開発部 開発支援課

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32
TEL:03-3582-5770 FAX:03-3585-1630
E-mail: TEC@jetro.go.jp

<http://www.jetro.go.jp>

写真提供: PhytoTrade Africa
許可なく転載・複製を禁じます。2010.5



AFRICAN
COSMETIC
INGREDIENTS

PhytoTrade
AFRICA 

JETRO

AFRICAN COSMETIC INGREDIENTS

「ナチュラル・プロダクツの宝庫」へようこそ

アフリカ大陸の大自然はその雄大さや美しさに目を奪われがちですが、一方で「刺すような日差し」に「著しく乾燥した大地」といった厳しさも同時に持ち合わせています。このような過酷な自然環境を生き抜いたアフリカの植物は、アジアなど他の大陸と比べても多様で珍しい特徴をもったものが多く、現地ではその抽出物や成分が伝統的に食品や化粧品に使われてきました。

ジェットロでは、これらアフリカの植物素材をふんだんに使ったナチュラル化粧品を皆様にご提案するための事業パートナーのひとつとして、南部アフリカ各地域に現地生産者とのネットワークを有するNPO団体「PhytoTrade Africa」を選びました。本冊子では、「ナチュラル・プロダクツの宝庫」とも呼ぶべきアフリカの自然の恵みの中から、彼らが化粧品用にとお勧めする植物素材の一部をご紹介します。

ぜひ本冊子を通して、「ナチュラル・プロダクツの宝庫」の扉を開いてみてください。きっと、あなたの中の美を引き出す、アフリカ育ちの植物たちが待っているはずです…

日本貿易振興機構(ジェットロ)
貿易開発部 開発支援課



CONTENTS

- ◆PhytoTrade Africa プロフィール p. 4
- ◆PhytoTrade Africa からのメッセージ p. 5
- ◆PhytoTrade Africa の会員ネットワーク p. 6

- ◇バオバブ (Baobab) p. 8
- ◇カラハリメロン (Kalahari Melon) p. 9
- ◇キゲリア (Kigelia) p.10
- ◇トリチリア (Trichilia) p.11
- ◇マルーラ (Marula) p.12
- ◇キシメニア (Ximenia) p.13
- ◇モンゴンゴ (Mongongo) p.14

PhytoTrade Africa プロフィール

PhytoTrade Africa は 2001 年に設立された非営利の貿易振興団体で、南部アフリカ 8 カ国* の民間企業、関係機関、個人から構成される会員制の組織です。南部アフリカに自生する植物を使った商品の開発や販路拡大を支援しながら、地域の貧困改善や生物多様性の保全に貢献することを目指しています。この目的の達成に向けて、次の3つの取り組みに力を入れています。

I 製品開発

継続的なマーケット調査に基づき、アフリカ市場やグローバル市場で商業的な価値を発揮する新製品を特定し、ビジネスモデルを策定します。さらに、民間企業との提携を通じて、新製品の研究開発や流通強化の方策を図ります。

II 市場開拓

アフリカの製品や企業にとって有望な市場やパートナーを積極的に特定し、ビジネスの橋渡しを行います。新規市場に参入していく上で許認可が求められる場合、必要に応じて会員企業に代わって取得します。

III サプライチェーン・マネジメント

信頼性と持続性のあるサプライチェーンを構築できるよう、会員に対してアドバイスや技術的な指導を提供します。また、オーガニックやフェアトレードの認証取得の支援も行っています。

<主な取り扱い商品>

化粧品原料
ヘルスケア製品
食料品および原料
栄養補助食品
ハーブ治療薬 など

* ボツワナ、マラウィ、モザンビーク、ナミビア、南アフリカ、スワジランド、ザンビア、ジンバブエ

PhytoTrade Africa からのメッセージ



Lucy Welford,
Director of Marketing,
PhytoTrade Africa

PhytoTrade Africa は、自然の恵みを最大限に生かしながら南部アフリカ地域の産業発展に貢献しています。

今回私たちはアフリカの天然素材をふんだんに使った貴重な化粧品原料をご紹介します。私たちのパートナーが提供する植物のオイルや抽出物は、日本ではどれも目新しく、印象的で、エキゾチックなものばかりです。全ての素材は自生植物から採取されており、中にはオーガニックやフェアトレードの国際認証を取得したものも多く存在しています。

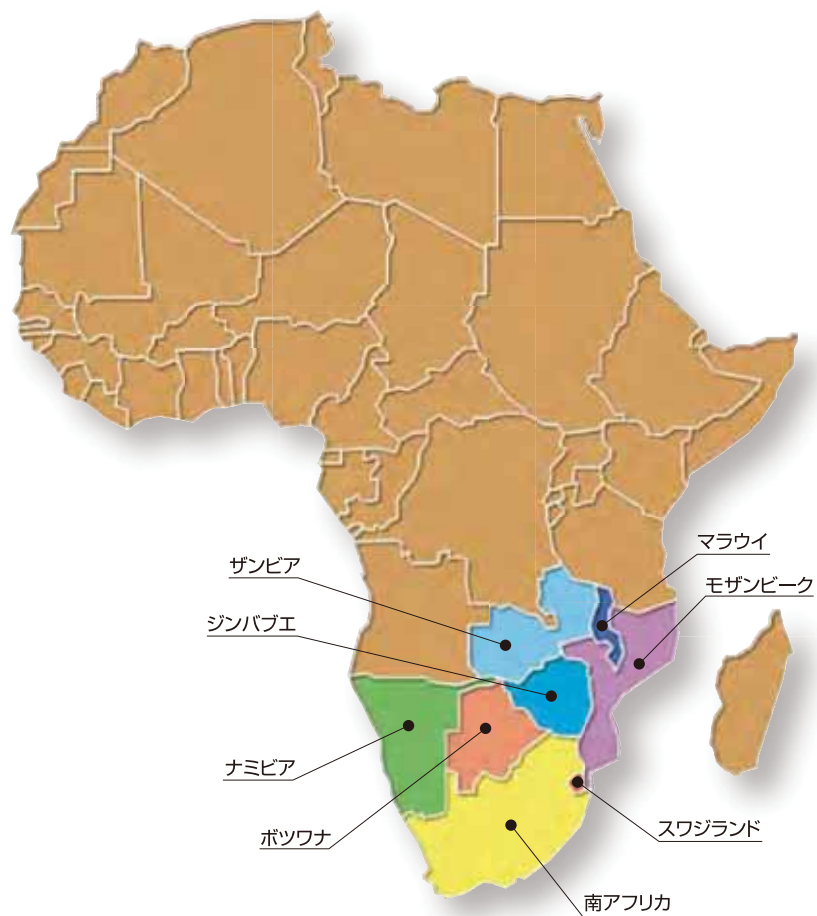
私たちはこのような天然素材を使った活動を通じて、是非日本の皆さまに「消費」という行動の持つ影響力の大きさを感じていただきたいと考えています。消費者はアフリカの自然の恵みを化粧品という形で手にすることで、アフリカに住む人々の暮らしとそこに広がる多様な生物の保全に貢献することができます。

日本の皆さまと一緒に活動できることを楽しみにしています。

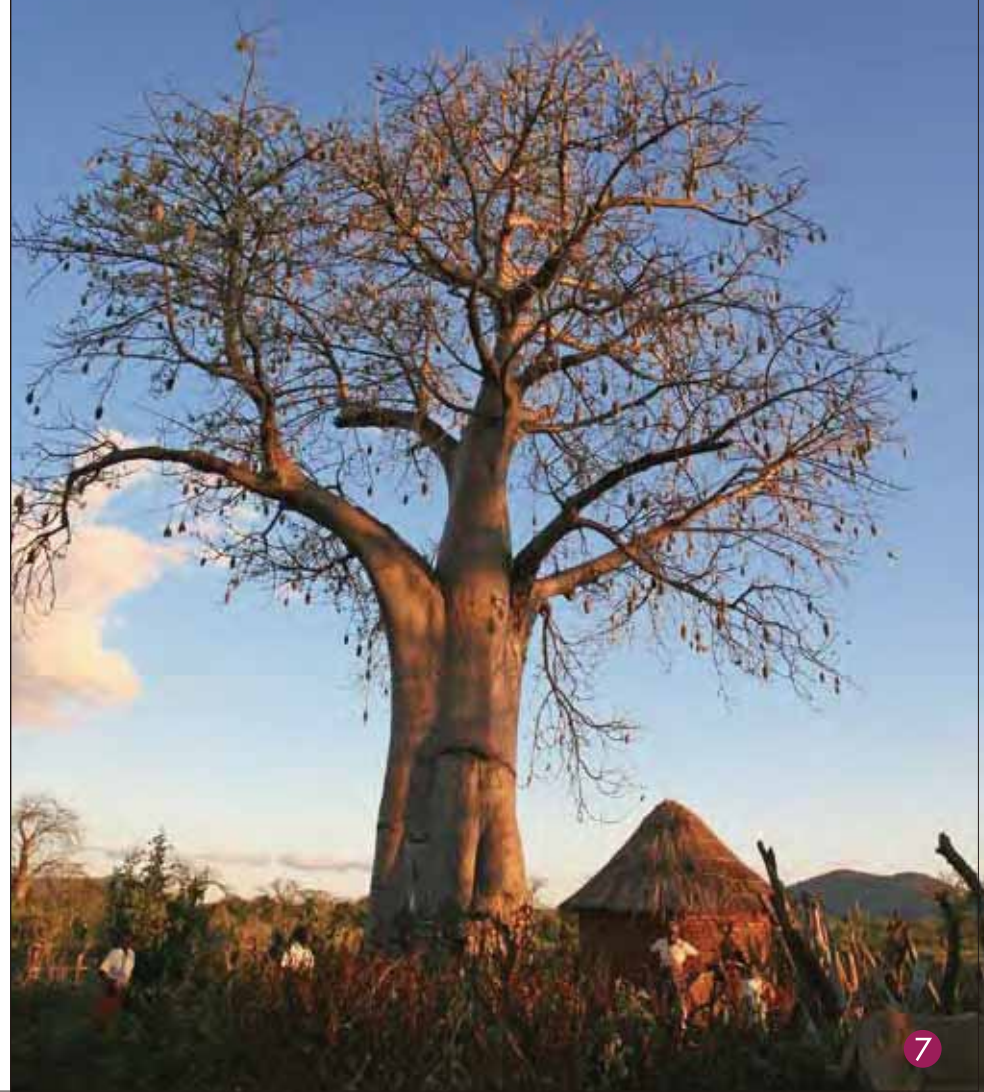


<http://www.phytotradeafrica.com/>

PhytoTrade Africa の会員ネットワーク



アフリカの人々とともに生きるバオバブ



バオバブ (Baobab)

バオバブはアフリカ大陸の暑く乾燥した低地に広く分布しています。葉から根まで余すところなく用途があり、樹齢は1000年以上、中には3000年と推定されるものもあるため、「生命の木」と呼ばれています。サン＝テグジュペリ著の「星の王子さま」に登場する巨木としても知られています。

1 バオバブ・オイル

バオバブの種子から採れるオイルは黄金色で、ほのかに良い香りを漂わせます。空気中にさらしても乾燥しにくく、他の種子オイルに比べ長く品質を保つことができます。ほぼ同量のパルミチン酸、オレイン酸、リノレン酸に加え、少量ながらステアリン酸とシクロプロペノイド酸を含んでいます。食用としても利用できますが、主な商業用途は化粧品です。

2 伝統的な利用法

厳しいサバンナの自然環境で暮らすアフリカの女性たちは、古くから肌や髪を守るための保湿剤としてバオバブ・オイルを用いてきました。また、コーヒーのように種子を焙煎・粉碎して湯や水に溶かしたものは、消化不良や腎臓病、関節炎などの治療薬に使われていました。

3 製品用途

- ・スキンケア製品 (保湿剤)
- ・リップバーム
- ・日焼け止め製品
- ・ヘアケア製品
- ・ネイルケア
- ・マッサージオイル



カラハリメロン (Kalahari Melon)

日本で一般的に流通しているスイカの前種で、ウリ科に属します。日照りや砂漠など過酷な自然環境でも育つことのできる適応力の高さが特徴です。果肉は淡黄色または淡緑色をしており、普通のスイカに比べ苦味がありますが、水分の含有量は同じです。南部アフリカ全域に分布していますが、ナミビア、ボツワナ、ザンビア南西部、ジンバブエ西部にまたがるカラハリ砂漠に最も多く生育しています。

1 カラハリメロン・オイル

カラハリメロンの種子から取れるオイルには、リノレン酸、オレイン酸、パルミチン酸などの必須脂肪酸が豊富な一方、コレステロールは含まれていません。抗酸化物質の含有量も多く、このことが苛酷なカラハリ砂漠の環境下でカラハリメロンが生育できるのに、重要な役割を果たしていると考えられています。

2 伝統的な利用法

南部アフリカの人々は昔からカラハリメロン・オイルを肌の保湿剤や育毛剤、石鹸の原料として使ってきました。特にシミを防ぐ効果があると信じられ、顔やボディ用のスクラブとして用いられています。また、カラハリメロンだけで砂漠で6週間生き延びることのできる先住民がいたという話も伝わっています。

3 製品用途

- ・スキンケア製品
- ・コンディショニング・ヘアケア製品
- ・石鹸



キゲリア (Kigelia)

キゲリアはアフリカ全土、特に多湿なサバンナ地帯や川辺に多く生育しています。果実の形がソーセージに似ていることから、別名「ソーセージノキ」とも呼ばれています。樹高 20m を超す半落葉樹で、樹皮は滑らかで灰褐色、花はピロイド状の栗色です。別名の由来となった大きな灰色の果実はロープのような太い茎からぶら下がり、長いもので 1m、重さは 10kg になるものもあります。薄い皮の中には硬い繊維質の果肉と沢山の小さな種が入っています。

1 キゲリア・フルーツエキス

果実から抽出されるエキスは、古くから美容と薬用に使用されてきました。美容としては肌の引き締めや弾力アップに、薬用としては湿疹、やけど、皮膚炎など、さまざまな皮膚疾患の治療薬が主な用途です。ここ数年の研究でも、肌の抗炎症作用や傷口を小さくする作用、コンディショニング効果に優れていることが示唆されています。

2 伝統的な利用法

アフリカでは伝統的に様々な皮膚疾患の治療に用いられてきました。その範囲は、真菌性の皮膚炎、やけど、にきび、乾癬(かんせん)から皮膚がんなど深刻なものにまで及んでいます。また、美容の面では肌の引き締め効果を得る用途に加え、特に女性の間では果実の成分を塗布するなどしてバスタップに使われています。他には、ザンベジ川流域に住む女性がシミ予防のためにキゲリアを顔に塗っているという話も伝わっています。

3 製品用途

- ・スキンケア用品
- ・日焼け後のケア用品
- ・肌の引き締めを目的とした化粧品
- ・抗炎症治療薬
- ・抗酸化剤
- ・抗菌剤



トリチリア (Trichilia)

トリチリアは南部アフリカの標高の低い無霜地帯、特に川辺や海岸沿いに生育しています。成長が遅く木の質が硬い高木で、香りの良いクリームイエローの花をつけます。洋梨の形をした果実が乾燥して 3 つに割れることから、現地語で「3 つの部分」を意味するトリチリアと名づけられました。果実の中には、オイルをたっぷり含んだ赤い種があり、1 本の木からはおよそ 20ℓ のオイルが採れます。

1 マフーラ・バター(別名:トリチリア・オイル)

トリチリアの種子から取れるマフーラ・バター(トリチリア・オイル)は、室温ではバター状の固形ですが、30℃で溶け始めます。パルミチン酸、ステアリン酸、オレイン酸、リノレン酸など多くの必須脂肪酸に加え、抗菌作用や抗炎症作用のあるリモノイドを含むことが明らかになっています。

2 伝統的な利用法

マフーラ・バターは南部アフリカの人々の生活にとっては欠かせない存在で、美容や薬用に使われています。肌に栄養を与え活性化させたり、髪の毛のコンディショニング、またリウマチの治療や傷の手当などに愛用されています。

3 製品用途

- ・スキンケア製品
- ・リップバーム
- ・ヘアコンディショナー
- ・石鹸



マルーラ (Marula)

マルーラはマンゴーの一種で、乾燥に強く、低地にある大きな森林でよく見られます。果実はプラムぐらいの大きさで熟すると黄色になり、人間だけでなく象までもがこの果実を目当てに何 km も移動してくるほど、好んで食べられています。種子はオイルを豊富に含んでおり、手でも搾り取ることができます。

1 マルーラ・オイル

マルーラ・オイルは、肌に水分を補給し滑らかにするとともに、栄養を与え活性化させる働きがあるため、スキンケア製品によく配合されています。オレイン酸、リノレン酸などの脂肪酸に加え、オリーブオイルの 10 倍もの抗酸化力を有する自然の抗酸化成分を豊富に含み、安定性に優れています。

2 伝統的な利用法

南部アフリカの女性は伝統的にマルーラ・オイルをマッサージオイルとして髪の毛や顔、手足に塗ってきました。高い保湿力を持ち合わせていることから、乾燥肌やひび割れ肌の治療にも愛用されています。スワジランドでは古くから妊婦や初産婦のストレッチマークを薄くするために、このオイルを用いています。他にも果肉はジャムや、南部アフリカで人気のあるマルーラビールの原料にもなっています。

3 製品用途

- ・ スキンケア製品
- ・ フェイスクリーム
- ・ アイクリーム
- ・ リップスティック
- ・ ダメージヘア用ヘアケア製品
- ・ マッサージオイル



キシメニア (Ximenia)

キシメニアは低木・灌木に属する樹木で、低地の森林やサバンナなど南部アフリカ全土に豊富に分布しています。プラムによく似た鮮やかなオレンジ色や赤色の果実をつけることから、「野生プラム」や「モンキープラム」とも呼ばれています。

1 キシメニア・オイル

キシメニアの種子から取れるオイルには、皮脂腺組織の保湿レベルを高め、機能を改善する働きがあり、老化の要因になりやすい乾燥肌のお手入れに効果があることが明らかになっています。この他、抗炎症作用や肌の血行を良くする効果も実証されています。

2 伝統的な利用法

南部アフリカの女性は、肌を柔らかくするためや髪の毛のコンディショナーとしてキシメニア・オイルを使用してきました。特に乾燥してひび割れた肌のマッサージオイルとして愛用されています。また、果実にはビタミン C が豊富に含まれることから、生で食べるほか、ジャムやゼリー、ジュースなどにも用いられています。

3 製品用途

- ・ スキンケア製品
- ・ アイケア製品
- ・ にきび予防製品
- ・ ダメージヘア用のヘアケア製品
- ・ 石鹸
- ・ リップスティック、リップバーム



モンゴンゴ (Mongongo)

モンゴンゴは枝葉の広がる高木で、丘陵地帯や砂丘、特にカラハリ砂漠に多く分布しています。何年にもわたる干ばつや、冬の零下 5℃から夏の 40℃超の過酷な気温にもうまく適応して育ち、広大な森林を形成します。3 月から 5 月にかけて卵形で赤茶色の果実をつけ、中には薄い層の果肉とアーモンド味で栄養価の高い種が入っています。

1 モンゴンゴ・オイル

種から取れる鮮やかな黄色のオイルには、ビタミン E (トコフェロール)、リノレン酸、さらには紫外線に反応して保護膜を形成するエレオステアリン酸などが豊富に含まれます。肌の保護に非常に有効で、皮膚の水分補給、表皮の再生と活性化にも効果を発揮します。また、ビタミン E が豊富に含まれているため、安定性の高いオイルです。

2 伝統的な利用法

カラハリ砂漠に住む先住民族は肌の洗浄や保湿、過酷な砂漠環境から肌を保護する目的でモンゴンゴ・オイルを用いています。また、その先住民族はモンゴンゴを主食としていますが、加齢による血圧の上昇があまり見られないことから、モンゴンゴが高血圧の抑制に何らかの作用を及ぼしているのではないかと考えられています。

3 製品用途

- ・ スキンケア製品
- ・ サンケア製品
- ・ ヘアケア製品
- ・ 石鹸
- ・ リップスティック
- ・ マッサージオイル



Better products for a better world



本冊子に掲載している情報は PhytoTrade Africa のホームページから抜粋したものであり、各種植物原料の効果・効能についてジェトロが保証するものではありません。情報のご活用にあたっては、必ず信頼できる文献にて再度確認するようお願いいたします。本冊子の内容によって生じたトラブル等について、ジェトロでは一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。